

安倍9条改憲NO！ 改憲発議に反対する全国緊急署名 各地でこんな取り組みが ⑱

2020年8月17日

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

自民党が安倍首相に「相手領域内でミサイルなどを 阻止する能力保有」の申し入れ、政府検討の約束 憲法違反の「敵基地攻撃能力の保有」、解釈で9条 の破壊許すな！

安倍首相は8月4日、自民党のミサイル防衛に関する検討チーム座長の小野寺五典元防衛大臣ら政務調査会および国防部会・安全保障調査会のメンバーと首相官邸で会い、同日午前中に自民党政調審議会です承された「国民を守るための抑止力向上に関する提言（8月4日・自民党政務調査会）」を受け取りました。

「提言」は、「相手領域内でも弾道ミサイル等を阻止する能力」を持つこと、アメリカの「統合防空ミサイル防衛」との連携などを求め、直接の文言こそ避けているものの事実上の「敵基地攻撃能力の保有」に踏み込んでいます。

政府はこの後、NSC（国家安全保障会議）の4大臣会合で、配備を断念したイージス・アショアの代替案などの検討に入りました。

安倍首相はこの日、「提言を受け止め、しっかり新しい方向性を打ち出し、速やかに実行していく」と記者団に語っています。

「抑止力の向上」をうたう「提言」が万一実現されれば、軍拡競争の悪循環を生み、世界と東アジアの緊張をさらに激化させることは明らかです。自民党と安倍政権による憲法違反、9条の深刻なじゅうりん＝解釈改憲の暴走は断じて許せません。

【再掲】 好評普及中 パンフ「敵基地攻撃論批判 『専守防衛』の“見える化”を」



A5判 40頁、頒価 100円（10冊以上送料無料）

ジャーナリストの前田哲男氏が書き下ろしたパンフレット「敵基地攻撃論批判 『専守防衛』の“見える化”を」が立憲フォーラムから発行されました。好評普及中です。全国市民アクションでも扱っています。

【パンフレットの内容】

【目次・本文】はじめに／1. どこから来たのか？「敵基地攻撃論」議論の沿革／2. 21世紀初頭の逆転劇 法理上から政策へ／3. 敵基地攻撃：どんな兵器が選定されるか？／4. どう対抗していくか
【目次・資料】弾道ミサイル防衛の迅速かつ抜本的な強化に関する提言（H29・3・30 自民党政務調査会）／イージス・アショア関連年表／『敵基地攻撃』別名称も検討 政府・与党、反発に配慮」（東京新聞電子版 2020年7月15日）

【お申し込み】 1部100円（10部以上は送料無料）

○立憲フォーラム（担当：福田）

Fax=03-3303-4739 Eメール=fukuda@haskap.net

○全国市民アクション

Fax=03-3221-2558 Eメール=info@kaikenno.com

※冊数、送り先（郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス）、お名前を明記してください。

全国各地で工夫と努力で可能な行動次つき

「各地でこんな取り組みが」前号⑰では23都道府県31の行動を、今号⑱では12都道府県14の行動を紹介しました。コロナ感染確認が再び増大する中、苦勞して組み立て、これならできるといふ各地の行動の経験からは、安倍改憲をストップさせるために、安倍政権の横暴を止めるためになんとかして訴えたい、発信したいという思いが伝わってきます。

本ニュースでは引き続き、多様な活動の交流を進めたいと考えています。

報告、活動交流ニュースなど情報をお寄せください。

改憲発議反対署名など各地の取り組みから

東京 改憲発議反対、臨時国会開け 全国市民アクションが宣伝・署名

安倍9条改憲NO！全国市民アクションは8月13日、新宿駅西口で同アクションに参加・賛同する団体の月例合同宣伝署名行動を繰り広げました。行動ではコロナ感染拡大を警戒して、マスク着用はもちろん、宣伝する人同士の間隔をとり、リレートークで使うマイクも消毒を繰り返し、署名していただく方にはご自身のペンを使ってもらうなどの配慮をしながらの行動となりました。



8月13日新宿駅西口（写真＝菱山南帆子さん）

リレートークは、戦争をさせない1000人委員会の藤本泰成さん、森喜彦さん、憲法9条壊すな！実行委員会の高田健さん、渡辺多嘉子さん、憲法共同センターの長尾ゆりさん、檀原毅也さんがスピーチしました。弁士は、コロナ対策を始め課題山積にもかかわらず

ず臨時国会を開かない安倍政権・与党の異常ぶり、特に憲法の規定である野党の開催要求も無視している憲法違反の問題を指摘しました。また 8 月 6 日、9 日の原爆投下、東京大空襲の実態を告発し、核兵器も戦争もない日本と世界へと日本国憲法を生かして実現しようと呼びかけました。

行動には 45 人が参加しました。署名板を持って数人が立ちましたが、時おり「群がるような署名の場面」もあり、署名をしながら「安倍さんに一言いいたい」「何とかしてほしい安倍さんを」と語りかける人が何人もいました。八王子のアクションに参加し、今回遠征してきて署名に立ち、「署名デビュー」を果たした人、一人で 14 人分を集めた人もいました。この日寄せられた署名は合計で 54 人分でした。

次回の合同宣伝署名行動の予定は、9 月 11 日（金）18 時から新宿駅西口です。

岩手 政治の力で感染ストップ、署名訴えも 盛岡市でスタンディング

岩手県革新懇と盛岡革新懇は 8 月 3 日、盛岡市で定例の「アベ政治を許さない」スタンディング宣伝を行いました。

「野党の憲法にもとづく要請に答えて政府は臨時国会を直ちに開き、コロナ対策を審議せよ」などと訴え、改憲発議に反対する全国緊急署名への協力も呼びかけました。

埼玉 団地の訪問やってみました 117 人の署名 草加共同センター

草加市で活動する**草加共同センター**はしばらく休んでいた戸別訪問活動を再開しました。

7 月 17 日、事前に「改憲発議反対署名」用紙を配布した団地に、18 人が訪問活動をおこないました。117 人の署名が寄せられました。参加者からは「予想以上の反応」「続けてやっていくことが大事」などとの感想がだされました。

埼玉 入間基地拡張反対、9 条守れとレッドアクション 入間市

2020 年 女の平和いるまレッドアクションが 8 月 1 日、入間市で行われました。赤い服やグッズを身に着けた 85 人が参加し、コロナ対策で短時間のスタンディングアピールを行いました。

「航空自衛隊入間基地の拡張・強化反対」「憲法 9 条を守れ」などの横断幕やプラカードを掲げ、スピーチで訴えました。

東京 「安倍政治ノー」「臨時国会開け」とウイメンズアクション

総がかり行動実行委員会・ウイメンズアクションは 8 月 6 日、25 人が参加して猛暑の夕方、有楽町イトシア前で行動しました。

「#臨時国会の開催を求めます！」の横断幕を掲げ、リレートークで「安倍政治ノー」などの訴えと改憲発議反対全国緊急署名を呼びかけました。

28 の署名、5000 円のカンパが寄せられました。署名には 20~40 代の女性が多く応え、「安倍さんは何よ、いつまでもいや」などの声もきかれました。

新潟 スタンディングで安倍改憲 NO！ 新潟市東区

新潟市の**安倍 9 条改憲 NO！3000 万人署名推進東区の会**は 8 月 3 日、東区の大型スーパー前でスタンディングを取り組みました。参加した 15 人は、プラカードや横断幕を掲げ、安倍 9 条改憲 NO！、敵基地攻撃能力検討反対、コロナ対策の抜本的強化などを訴えました。

同会は毎月 3 日と 19 日に同様の行動を取り組み、5 年前から続けています。

長野 地域に広がる鐘つき 長野県各地

佐久市臼田の**憲法 9 条を守る臼田の会**が呼びかけた平和を願う鐘つきが 8 月 6 日、佐久市臼田の吉祥寺で今年も行われました。住職と参加した 13 人が鐘をつきました。この鐘つきは同会が呼びかけて 2011 年から継続しているものです。同会は 9 日にも鐘つきと交流会を行いました。

佐久市内ではこのほか 2 ヲ所で鐘つきが行われました。上田市、中野市、須坂市、千曲市、安曇野市などでも取り組まれ、賛同する寺院や教会もあらたに増えています。

富山 首相、国民の悲鳴を聞け！ 富山市 60 回目のレッドアクション

2015 年 5 月に開始し、60 回目となったレッドアクション・スタンディングが 7 月 26 日、富山市富山駅 C I C 前広場でおこなわれました。

オールとやま県民連合の土井由三共同代表を含む 6 人がリレートークを行いました。

赤い服やネッカチーフ、日傘などの 25 人の参加者のいでたちと「安倍さん、国民の悲鳴を聞いて」「9 条改憲許さない！」「安倍政権は今すぐ退陣」などの手作りのプラカード・ボードが通行人の注目を浴びました。

愛知 犠牲者に思いはせ鐘つき あま市

あま市のじもくじ平和の会が呼びかけて「平和の鐘つき」が 8 月 6 日朝行われました。同会が 30 年前から取り組んでいるものです。今年は 18 人が参加し、あま市の実成（じつじょう）寺で行われ、一人ひとりが鐘をつきました。参加者は犠牲者に思いを寄せ、戦争体験を次の世代に伝えたいと語りあっています。

岐阜 合同の宣伝行動 「安倍首相は国民から逃げるな」 岐阜市

岐阜総がかり行動、秘密保護法廃止・ぎふ、岐阜・九条の会は合同で 8 月 6 日、岐阜市の名鉄岐阜駅前で行った宣伝・署名行動を取り組みました。リレートークでは「今すぐ国会を開き、命と暮らしを守る政治を行え」「安倍首相は国会から逃げ回るな」「軍事費を減らしコロナ対策に回せ」「医療現場を救え」などと弁士が訴えました。「全国に PCR センターをいっぱいつくろう」のボードも飛び出しました。

京都 宗教団体と市民が平和の集い 京都市左京区

檀王法林寺、京都仏教徒会議、京都宗教者平和協議会などは 8 月 6 日朝、京都市左京区の檀王法林寺で「第 62 回原爆犠牲者・世界の戦争犠牲者を追悼する京都平和の集い」を開きました。様々な宗派の関係者、市民ら 35 人が参加しました。

広島に原爆が投下された午前 8 時 15 分には同寺の「平和の鐘」が鳴らされました。

大阪 憲法を生かそうと平和の鐘つき 大阪市中央区

第 10 回からほりピースフェスタ 2020 実行委員会が主催する同フェスタが 8 月 6 日、大阪市中央区の妙徳寺で行われました。「子どもたちに手渡そう戦争しない国を 今こそ憲法 9 条を生かそう」をかかげてとりくまれたものです。

この日朝には、14 回目となる「平和の鐘つき」がおこなわれました。また同寺と地域の空堀商店街では「平和のための原爆展」が開催されました。

鳥取 政権代えて命を守ろう 5 野党宣伝 米子市

米子市で 7 月 28 日、5 野党の合同街頭演説が行われました。

立憲民主党鳥取県連の森雅幹幹事長・県議、国民民主党鳥取県連の湯原俊二副代表・元衆院議員、日本共産党の又野史朗米子市議、社民党鳥取県連の松本熙代表、新社会党鳥取県連の門岡正副代表が訴えました。

安倍政権を退陣させ、野党が連合する政権で国民の命を守る国民のための政治を実現しようなどと訴えました。参加した市民は「憲法を守ろう」「安倍政権退陣」などの横断幕などがかかげられました。

香川 野党がリレートーク 安倍政権の退陣求める 高松市

高松市内の街頭で安倍政権の退陣を求める市民と野党の集会在 8 月 6 日、高松市内で開催されました。市民と野党の代表 35 人が参加しました。政党からは立憲民主党・竹本敏信幹事長、国民民主党・木村篤史幹事長、日本共産党・白川よう子衆院四国ブロック比例候補、新社会党・井角操県本部委員長が参加しスピーチを行いました。

呼びかけは九条の会かがわと香川県革新懇。